

家庭学習の進め方

帯広市立柏小学校

小学校の学習は、中学校以降の学習の土台となる大切なものです。学校では、普通の授業の中で、教材を工夫したり少人数指導を行ったりして、学習内容が定着するように努力をしていますが、ご家庭と連携することで、より確かに学習内容が定着するのではと考えました。

そこで、柏小学校として「家庭学習のねらい」を確認し、ご家庭での「家庭学習の取り組み」を支援していきたいと思い、「家庭学習の進め方」を作成することにしました。ご家庭と学校が協力して、望ましい家庭学習の習慣を子ども達に身につけさせるため、保護者の皆さまには、ご理解とご協力をお願いいたします。

柏小学校の考える 家庭学習とは

<家庭学習のねらい>

- ①家庭での学習習慣を身につけさせること
- ②予習・復習・繰り返し学習で、基礎基本の定着を図ること
- ③発展的な学習などに自分から取り組もうとする態度を育てること

家庭で行う「宿題」と
「自主的な学習」を
合わせた学習と考え
ます



ご家庭にお願いしたいこと

①静かな環境づくりと時間の確保を

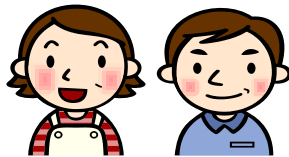
- ・決まった時刻に、決まった時間させましょう。
- ・整理整頓された決まった場所でさせましょう。
- ・テレビを見ながら、お菓子を食べながら、などの「ながら勉強」はやめさせましょう。
- ・平日、休日を問わず、毎日必ずさせましょう。
(継続が、習慣化の第1歩)

②初めは一緒に、少しずつ手を離して、温かい見守りを

- ・低学年のうちは、できる限り目を通してあげましょう。
- ・市販の問題集なら〇付けをしてあげるとよいでしょう。

③少しの頑張りを認め、ほめ言葉を

※学校では、コメントを書いたり、シールを貼ったりして、頑張りを応援します。

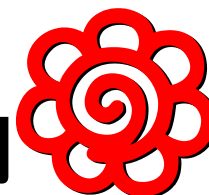


<家庭学習のさせ方>

- ①学校から出る「宿題」があったら、最初に取り組みせましょう。
- ②時間があれば「学習内容例」から1つ選んだり、高学年なら自分で考えたりした「自主的な学習」をさせましょう。
- ③低学年のうちは、飽きてしまう場合、読書や工作などでもよいので、「机に向かう習慣」をつけさせましょう。
- ④短時間・集中した学習をさせましょう。

家庭学習表

学年に合わせてためあてや内容例



学年	1・2年生	3・4年生	5・6年生
めあて	家でも、机に向かう習慣をつけよう	学校で習ったところの復習や身につけていないところを自分から取り組もう	興味や必要のある課題を自分で見つけ、自主的に学習に取り組もう
時間	宿題＋学年×10分 ＝宿題＋10～20分（以上） 初めは短くても大丈夫。だんだんめやすに近づけていきましょう。	宿題＋学年×10分 ＝宿題＋30～40分（以上） 少しずつ時間を延ばしたり、難しい課題にチャレンジしたりしていきましょう。	宿題＋学年×10分 ＝宿題＋50～60分（以上） だらだらと時間を過ごすのではなく、集中して学習に取り組むようにしましょう。
学習内容例	<p>低学年は、学校から出される宿題が基本です。もし、子どもが自分からもう少しやりたいとやる気を見せた時は、次のようなことをさせてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひらがな・カタカナ・漢字の練習 ・ 日記 ・ 音読（読書） ・ 教科書の問題やドリルなどでの計算練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字の練習，意味調べ ・ 日記 ・ 詩や作文 ・ 音読（読書） ・ 教科書の問題やドリルなどでの計算練習（〇付けをしてあげたり，自分でしてみたりすると，間違いに気づくことができます） ・ 地図や資料を使った調べ学習 ・ 塾や通信教材での学習（*ページから*ページまでやりました，という記録でもよいですね） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字の練習，意味調べ，短文作り ・ 音読（読書） ・ 新聞を読んで要点をまとめる ・ 教科書の問題やドリルなどでの計算練習（予習・復習） ・ 教科書やノートのまとめ直し ・ テスト問題のとき直し ・ 地図や資料を使った調べ学習